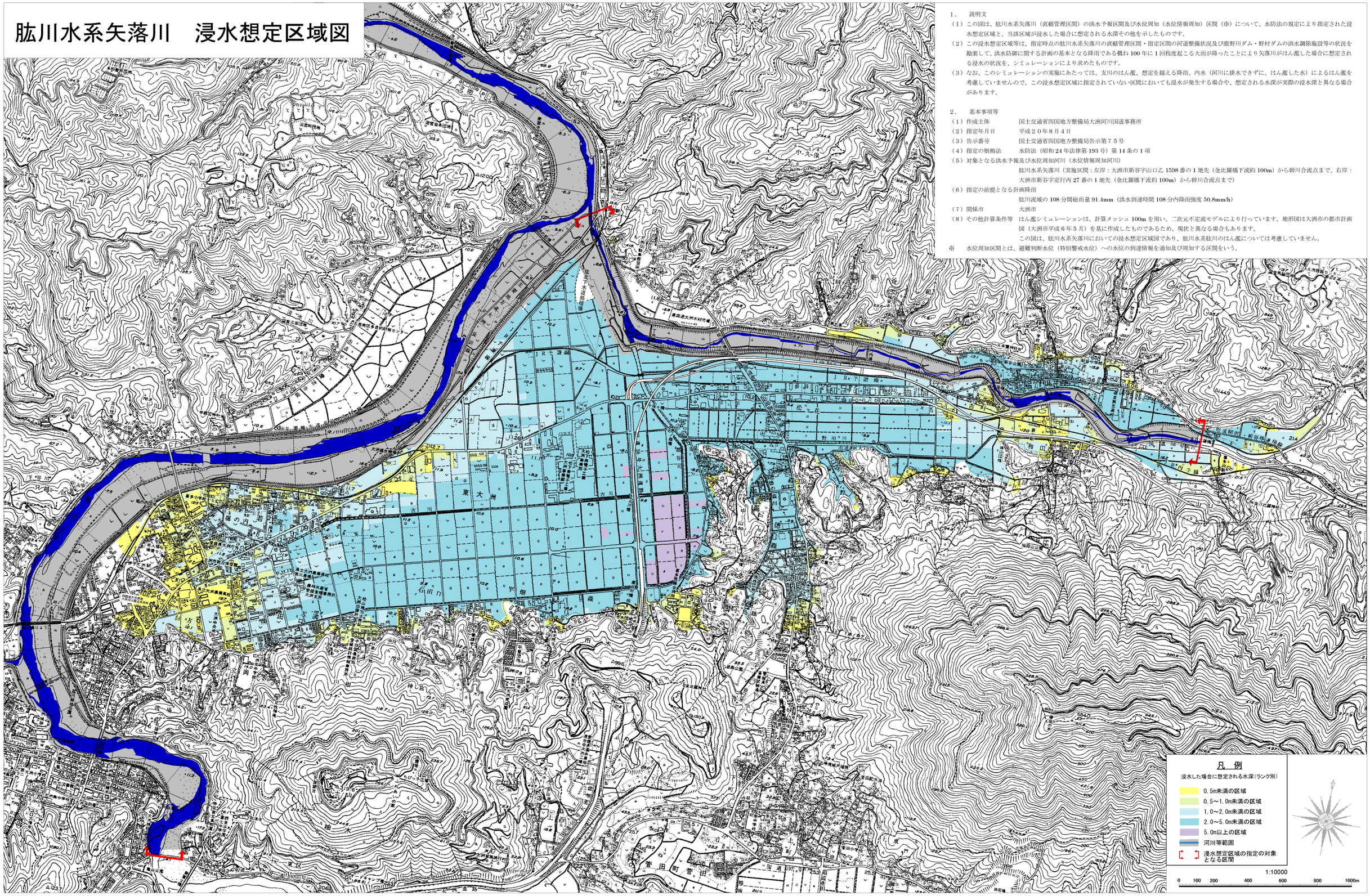
肱川水系矢落川　浸水想定区域図



1．　説明文

（1）この図は、肱川水系矢落川（直轄管理区間）の洪水予報区間及び水位周知（水位情報周知）区間（※）について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。

（2）この浸水想定区域等は、指定時点の肱川水系矢落川の直轄管理区間・指定区間の河道整備状況及び鹿野川ダム・野村ダムの洪水調節施設等の状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる降雨である概ね 100 年に 1 回程度起こる大雨が降ったことにより矢落川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川のはん濫、想定を越える降雨、内水（河川に排水できずに、はん濫した水）によるはん濫を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区間においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2．　基本事項等

（1）作成主体　　国土交通省四国地方整備局大洲河川国道事務所

（2）指定年月日　　平成２０年８月４日

（3）告示番号　　国土交通省四国地方整備局告示第７５号

（4）指定の根拠法　　水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条の 1 項

（5）対象となる洪水予報及び水位周知河川（水位情報周知河川）
肱川水系矢落川（実施区間：左岸：大洲市新谷字山口乙 1598 番の 1 地先（金比羅橋下流約 100m）から幹川合流点まで、右岸：大洲市新谷字定行丙 27 番の 1 地先（金比羅橋下流約 100m）から幹川合流点まで）

（6）指定の前提となる計画降雨
肱川流域の 108 分間総雨量 91.4mm（洪水到達時間 108 分内降雨強度 50.8mm/h）

（7）関係市　　大洲市

（8）その他計算条件等　　はん濫シミュレーションは、計算メッシュ 100m を用い、二次元不定流モデルにより行っています。地形図は大洲市の都市計画図（大洲市平成 6 年 5 月）を基に作成したものであるため、現状と異なる場合もあります。
この図は、肱川水系矢落川においての浸水想定区域図であり、肱川水系肱川のはん濫については考慮していません。

※　水位周知区間とは、避難判断水位（特別警戒水位）への水位の到達情報を通知及び周知する区間をいう。

この地図は、大洲市長の承認を得て、同市発行の全図を使用して作成したものである。（承認番号）２０大都第６４０号